

Select 「かたまっくん」の施工実績

製品の高い信頼性と手軽な施工方法が、全国の作業現場からの多くの支持を受けています。



●場所:北海道夕張郡長沼町

・保護対象:トモロコシ  
・対象動物:アライグマ、キツネ



●場所:宮城県亶理郡亶理町

・保護対象:リンゴ  
・対象動物:イノシシ



●場所:福岡県朝倉市

・保護対象:メダカ  
・対象動物:アライグマ、アナグマ



●場所:茨城県かすみがうら市

・保護対象:カキ  
・対象動物:アライグマ、ハクビシン



●場所:佐賀県佐賀市

・保護対象:ミツバチ  
・対象動物:アライグマ、タヌキ



●場所:長崎県雲仙市

・保護対象:イチゴ  
・対象動物:アナグマ、キツネ

留意事項

- ・かたまっくんは設置したその日から昼夜問わず通電を開始して下さい。
- ・雑草が通電部に接触すると漏電し、電圧が下がるため、こまめに周囲の草刈りを行って下さい。
- ・どうしても網の正面の地面がコンクリートとなる場合は金属線入りのシート(別売)を敷いて下さい。
- ・設置の際は周囲の状況に注意し、木や坂を避け、動物の踏み台になるような障害物を除去して下さい。
- ・導電部に他の金属が接触しないように注意して下さい。
- ・対象動物:アライグマ、ハクビシン、ウサギ、イノシシ\*3、タヌキ\*2 \*3、アナグマ\*2 \*3

\*2 農作物被害発生前に設置した場合

\*3 潜り込みが懸念されるタヌキ、アナグマ、イノシシなどの動物には必ずスカート部にアンカー(別売)を打ってください。

⚠ 注意 — きけん表示板を見えやすい位置に必ず設置して下さい。

⚠ 警告 — 正しく設置しないと効果が表れない場合があります。お子様や家畜・ペットが近寄らないようご注意ください。金属線は、電気を通します。電力線の近くや雷には十分ご注意ください。

■ 製造元



ナカダ産業株式会社

営業本部/〒428-0019 静岡県島田市志戸呂880-3  
TEL.0547-45-3141 FAX.0547-46-4123  
URL.http://www.nakadanet.co.jp/

■ お問い合わせは

NAKADA 「楽落くん」方式中型動物侵入防止ネットシステム

かたまっくん

ナカダまっくんシリーズ

野生動物から農作物を守る

Nakada Net



ナカダまったくんシリーズ

# NAKADA かたまったくん

「楽落くん」方式中型動物侵入防止ネットシステム

## 記憶柵（電気柵）と物理柵（ネット柵）のマリアージュ

「かたまったくん」はネイチャーステーション古谷代表が考案した「楽落くん」をより簡便に、より効果的に改良した中型動物全般における侵入防止柵です。「かたまったくん」は動物の習性を巧みに利用した新しい形の獣害防護策を提案します。

### Select 「かたまったくん」のメカニズム

動物の習性を利用した、獣害対策用のネット電気柵の設計です。



■ かたまったくんを壁として認識する。



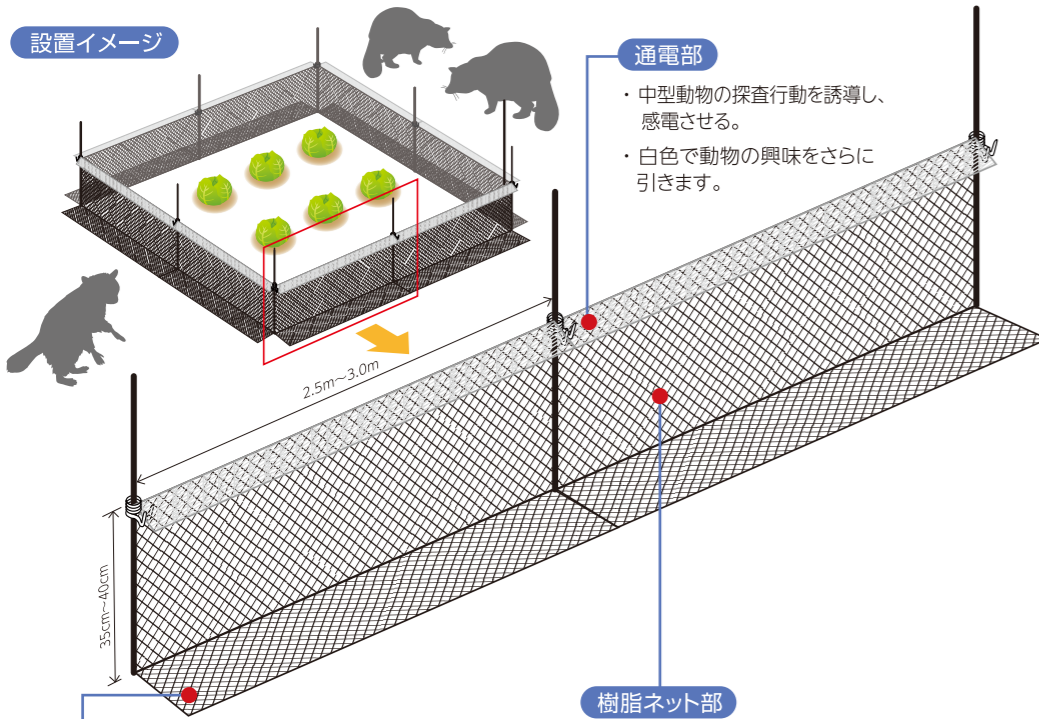
■ 探査行動を行う。  
・アライグマ、ハクビシン：手で触る  
・イノシシ：鼻で触る



■ 感電し逃亡する。

### Select 「かたまったくん」特長および仕様

ネットの3層部材による仕様設計、軽量で耐久性の高いポリエステル素材です。<sup>※1</sup>



#### スカート部

- ・柔らかい通常の繊維を使用し、不陸に対応します。
- ・潜る習性の強い動物（アナグマ、タヌキ等）にも対応します。

#### 樹脂ネット部

- ・東レ株式会社製熱硬化ポリエステルを使用した硬化ネット。
- ・熱により硬化するポリエステル糸を柵部に用いることで自立性のあるネット。
- ・硬いので噛付きを抑制し、通電部への誘導を促進します。
- ・耐摩耗性も強く、噛む習性が強い動物（タヌキ等）にも対応します。



材質	通電部：ポリエステル+ステンレス線 樹脂ネット部：熱硬化ポリエステル スカート部：ポリエステル	
色調	ブラック	
目合い	25mm	
寸法	0.5m <sup>※2</sup> ×50m	0.5m <sup>※2</sup> ×100m
重量	4kg	8kg

※1 ネット三層部材による仕様は特許出願中です。  
※2 通電部～スカート部の寸法です。

### Select 「かたまったくん」設置に必要な部材

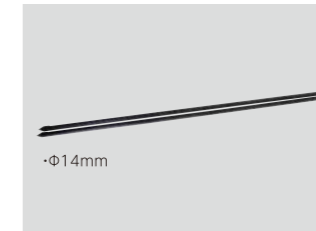
少ない種類のパーツで構成されるかたまったくん、容易な施工を実現いたします。



■ かたまったくん網



■ 電気システム



■ FRP支柱



■ スプリングクリップ



■ 接続金具

### Select 「かたまったくん」施工手順



必要部材を確認します。



2.5～3m間隔で支柱を配置します。



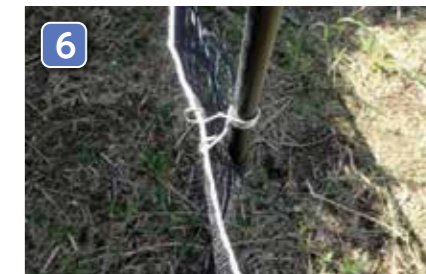
ネットを広げます。



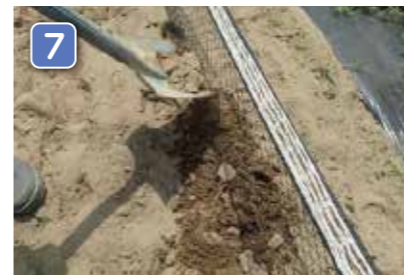
ネットを支柱に通します。<sup>※1</sup>



網を引張りながら、ハンマーで打ち込みます。



網のズレ防止にスプリングフックを装着し通電部を引掛けます。



スカート部に土寄せします。土寄せが出来ない場合はアンカーを打ちます。



電気ユニットの準備をし、網に接続します。



施工完了

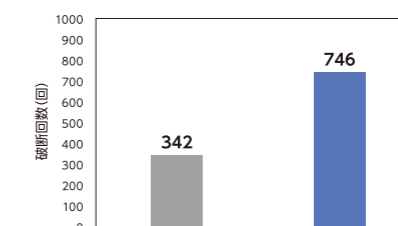
#### ※1 支柱の通し方

- 1) 白色の通電部（帯状部分）の下目に支柱を挿す。通電部は外側に垂らす。
- 2) 樹脂ネット部分（硬いネット）にジグザグに支柱を挿す。柔らかいネットは挿さない。
- 3) スカート部（柔らかいネット）は外側に出す。

### Select かたまったくんの耐久性

かたまったくんの樹脂ネット部の網はステンレス線入りネットと同等以上の噛みきり耐久性を有しています。

（一財）日本繊維製品品質技術センターでの摩耗試験状況および破断回数



※1 ステンレス線φ0.19mm×8本入

